

# 泉の自治だより

題字 河合三男

No. 153

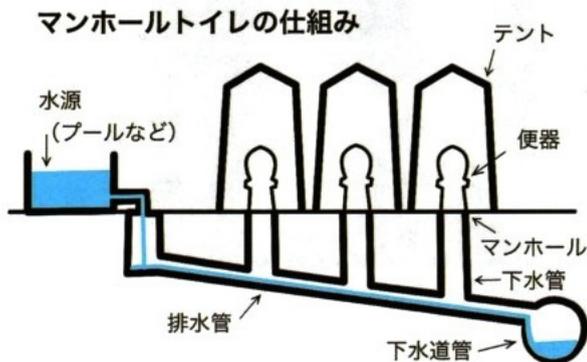
発行所 泉町連合区  
 発行責任者 連合区会長 河合 三男  
 事務局 (泉公民館内)  
 土岐市泉中窯町 TEL 55-3653  
 編集部長 曾我 直住

## 令和七年度泉町 から土岐市への要 望事項について

泉町連合区会長  
河合 三男

### 令和七年度 要望事項

- ① 引き続き泉公民館建替  
令和七年度内に泉小学  
校敷地内に設置予定の  
マンホールトイレに付  
属する備品保管倉庫設  
置
- ②



五月十二日「地域の安全は地域で守ろう」の合言葉の元、加藤淳司市長、井原隆宏多治見警察署長にご出席いただき、土岐市駅周辺パトロールの出発式が駅西駐車場で行われました。「駅前パトロール」は泉町連合区会が主導する取り組みで、泉町市議団、泉町の各種団体の皆様による駅周辺のパトロールが実施されています。

### 駅前パトロール



泉町連合区河合会長の挨拶後約四十名の参加者が駅周辺を異常が無いか確認しました。

### 久尻神社に344個の美濃焼風鈴

泉公民館で作陶活動をしている華陶会、陶寿会の方々に風鈴を、泉西小学校の児童のみなさんに短冊を依頼し、神社総代が準備して、個性豊かな美濃焼の風鈴が涼やかな音色を奏でました。地域のふれあいが希薄



になる中、地域の皆さんと協力して、今年初めて企画されました。

### 公募!

泉町に住む人のための「お散歩マップ」制作にともない、みなさまにおすすめの「泉町内のちよつといいところ」を募集します。

景色、街並み、小道など、大々的に取り上げるほどじゃないけれど、ここの感じなのよ、という場所を教えてください。

泉公民館まで連絡をお待ちしています。

### 河合区夏祭り

本年の河合区夏祭りは、七月二十日(日)に参議院選挙の関係で例年開催されている河合公民館が使用できなかった為、区内の岩野公民館にて開催されました。



子ども相撲

祭りの主な内容として、子ども相撲大会、スーパボールすくい、わた飴、スイカ割りなど子ども中心の

イベントと恒例の盆踊りを実施しました。



今年河合公民館が使用できなかった点と猛暑も重なり祭りの準備はとて大変でしたが盛りだくさんの



イベントを実施した結果、祭りは大盛況でした。

### 定林寺区 九万九千日祭

七月五日(土)、昨日とは打って変わって好天に恵ま



れ、九万九千日祭は開催されました。

祭の主役となる「十一面観音菩薩像」も御開帳、お参りに訪れた人々に、九万九千回分の願いを聞いてあげようと微笑みかけるようでした。

午後になると、境内には訪れた子ども、親子連れなど増えていき、各町内のお祭りの前は賑やかとなりました。

観音堂前の広場では、久しぶりとなる盆踊りが太鼓の音とともに始まり、浴衣を着たご婦人方、子どもたちが楽しそうに踊り、夜が更けていきました。



### 土居町のつくも祭り

「おきものづくりのお祭り」ともいわれた九万九千日祭。かつては観音堂に続く道にも各町内が作った「つくも」が並び、祭りを盛り上げたそうですが、今では、さまざまな理由でほとんどなくなっていました。そんな中、土居町では「子どもの頃に楽しかった思い出が、そのまま次世代に受けつがれるように」と、お祭りの三週間ほど前からつくりものの準備を始めました。週末の夜に集まってライトを照らしながら、発泡スチロールを削って成形し、色を塗り、協力して作ったのは「ちいかわ」のキャラクター。子どもの笑顔と伝統を守りたい気持ちが伝わってきます。



### 大富区夏祭り

大富区の夏祭りは八月三日(日)の酷暑のなか盛大に行われました。

今年は、フォークソング演奏やうまい棒の袋詰めといった、子どもから年配者までエンジョイ出来る催しを追加し、午後三時からは巫女舞が奉納されました。祭りには大富山を愛する会(会員の市長も参加)を始め、地元の中学生三十人ほどのボランティアが活躍していました。



中学生のボランティア



午後四時の祭り開始時点から綿菓子、ポップコーン、フランクフルト、かき氷の振る舞いに行列が出来、ゲームでは輪投げを始め、スライクアウトなど、無心に楽しんでいました。

盆踊りでは、昔ながらの曲やダンシングヒーローなど、盛り上がりっていました。祭りの最後は、こども花火で締めとなりました。

### 駅前区祇園夏祭り

七月二十六日(土)、ゆのみの里広場と駅前通りで駅前区主催の夏祭りが快晴の下、盛大に行われました。

午後一時から和田ビル一階で大抽選会が開かれ、百四十組超が参加。ガラガラ抽選で一等のお米をはじめ豪華賞品が当たり、歓声が上がっていました。



続く午後二時からのこども縁日には三百名以上が訪れました。ヨーヨーつりや射的など各町内担当のゲームが並び、地元企業も協力。ミストファンや冷茶配布で暑さ対策も万全でした。

四月から準備を進め、区内世帯にはゲーム券と抽選券を配布し、「さみしくなってきた駅前区の賑わいを取

り戻したい」との思いが込められた祭りとなりました。



午後四時半からは商工会主催の「陶器ONDOフェス」が開かれ、市内外チームによる巴萨ラやソーラン節、プロ歌手の熱唱が会場を熱く盛り上げました。



夜七時半からは、同日開催の市制七十周年を記念した五千発の花火が、夏の夜空を彩りました。



### 久尻区・駅前区 久尻津島神社祭り

七月二十日(日)久尻神社で久尻区、駅前区を合わせた久尻津島神社祭りが行われました。



本殿では地域の代表の方々と共に、健康や安寧を祈念する神事があり、境内では大祓式が行われました。

また、本殿と境内で地域の児童生徒による巫女舞も奉納されました。

その後、神主や巫女とともに百五十人あまりが茅の輪をくぐり、健やかな夏を過ごせるよう、祈願しました。



茅の輪くぐりの列

今年は規模を縮小して行われましたが、子どもにはお菓子が配られ、縁日には風船釣りやスパーポールすくいを楽しむ姿が見られました。

町民野球結果



恒例の泉町町民野球大会が去る五月十八日(日)から十六チームが参加して大徳原球場において行われました。



準決勝&決勝戦は六月八日(日)に行われ、優勝は『東窯』準優勝は「明治」の各町内でした。



優勝した東窯チーム

笑顔の集い

五月十七日(日)泉中学校体育館において、「笑顔の集い」(泉町青少年育成会議)が行われました。



主張発表の皆さん

集いは泉町育成会と、泉町の中・高生で構成されるIzumi Smil Teamによって進行され、授業参観にはじまり、泉中吹奏楽部の素晴らしい演奏やクイズなど、出席者参加で楽しむ企画が用意されていました。

青少年の主張では、泉町にある五つの小・中・高から一人ずつ選ばれた児童・生徒がそれぞれの経験や立場から、強い気持ちや考えを伝えてくれました。

連載 泉町 あの人この人

今回紹介するのは、前回に引き続き築井俊宏さんです。

前回は「きまま館憩いの家」の紹介を行いました。筆者は取材の際、「きまま館」以外に、築井さんが色々な活動をされていることを耳にしたため、今回はそれらのほんの一部を紹介させていただきます。

築井さんは、小さい頃から山登りが大好きで、田立の滝、天然公園(南木曾町)を皮切りに約六十年間でアルプスから低山まで延べ七〇〇回以上踏破されているそうです。



そして、山仲間への登山計画書など資料を整理し、きまま館に保管されています。また、その一部は「東濃エリアからの日帰りハイク山三〇〇」(二〇〇二年発行)の題目で、土岐市図書館の貸し出し本となっております。

このようなことから、自然環境にも興味を持つようになったようで、令和二年(二〇二〇年)には、久尻神社の境内に子供たちの地理の勉強になるとの思いで、日本の主要地の位置の方向が解る「方位盤」設置に協力されました。



久尻神社境内の方位盤

久尻神社からは、正面鳥居から正月には伊勢神宮と同様に御来光が崇められ、

恵那山をはじめ東濃地方の豊かな山々を眺められる自然環境に恵まれた場所にあることから、パワースポットにもなっています。また、泉町工業団地北方の久尻里山展望台を守る会の整備作業のお手伝いもしています。

他にも、四十年以上続けている泉が丘混声合唱団への参加活動や長寿会での泉西小学校登下校時の交通安全サポーターなどをされていますが、なかでも、土岐市図書館では、主に絵本などの幼児本の修復もされていることに取材者として目からうろこ状態でした。



絵本などの修復作業